

- 問1 長野盆地周辺の様子を描いた地形図において、長野駅北西の山裾にある平柴地区には「円の中に点が打たれた地図記号」が多数分布しています。この記号が表す土地利用の名称と、都市の街路や建物の様子を詳細に把握するために用いられる大縮尺の地形図の縮尺の組み合わせとして、適切なものを選びなさい。（2018年 神奈川県公立入試 類似）
1. 果樹園と1万分の1地形図 2. 果樹園と5万分の1地形図 3. 広葉樹林と2万5千分の1地形図 4. 田と1万分の1地形図
- 問2 中部地方の3つの都市について、1月の気温と降水量のデータを確認したところ、ある都市では1月の平均気温がマイナス0.5度と低く、1月の降水量も約30mmと非常に少なくなっていました。このような特徴を持つ「内陸の気候」がみられる都市として、最も適切なものはどれですか。（2023年 埼玉県公立入試 類似）
1. 上田市 2. 浜松市 3. 金沢市 4. 上越市
- 問3 北陸新幹線が福井駅から軽井沢駅の間を走行する際、車窓からは中部地方特有の険しい山岳景観を望むことができます。この路線の北側に広がる飛騨山脈が、周辺地域の生活や産業に与えている影響や特徴を説明したものととして、背景や位置関係が最も適切なものはどれですか。（2024年 福井県公立入試 類似）
1. 飛騨山脈は大規模な砂防ダムや水力発電所が建設されるなど、急峻な地形を利用した開発が行われてきた。
2. 飛騨山脈は四国地方と中国地方の境界をなしており、古くから交通の要所としてトンネル整備が進んでいた。
3. 飛騨山脈は太平洋側に位置しているため、冬には乾燥した季節風を遮り、北陸地方に晴天をもたらす要因となっている。
4. 飛騨山脈は標高が低く平坦な土地が多いため、新幹線の沿線には広大な工業団地が形成されている。
- 問4 中部地方の9県（新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知）における、産業分類と2017年の就業者数の特徴について述べた文として適切なものはどれですか。（2022年 神奈川県公立入試 類似）
1. 林業はサービス業と同じ第3次産業に分類され、山梨県や長野県などの高原野菜の産地では、第1次産業の就業者数が第3次産業の就業者数を上回っている。
2. 林業は建設業とともに第2次産業に分類され、愛知県では製造業の発展により第2次産業の就業者数が第3次産業の就業者数を上回っている。
3. 林業は第1次産業に分類され、2017年の中部地方9県における第3次産業就業者数は合計で600万人を超えており、すべての県で第3次産業の割合が最も高い。
4. 林業は第1次産業に分類されるが、中部地方の中で第2次産業に従事する就業者数が最も多いのは富山県であり、伝統工芸が地域の雇用を支えている。
- 問5 中部地方に位置する、ある県の産業と地理的特徴について述べた文として正しいものはどれですか。なお、この県は、県内の鉄道営業距離が295km、県庁所在地の人口が約27万人という統計資料が得られる地域です。（2020年 東京都公立入試 類似）
1. 日本最大の砂丘である鳥取砂丘があり、梨の栽培などの農業が平野部で盛んに行われている。
2. 兼六園に代表される歴史的な景観を持ち、金箔や漆器などの伝統工芸品の製造が盛んである。
3. 若狭湾に見られるようなリアス海岸の地形を有し、眼鏡フレームの生産が盛んな平野部を持つ。
4. 立山連峰を望む富山湾に面しており、豊富な水資源を利用したアルミニウム工業が発達している。
- 問6 日本の諸地域の産業において、気候条件が産業の成立に影響を与えた事例は多く見られます。福井市の気候統計において、冬の降水量が非常に多いという特徴に関連して、この地域で「眼鏡フレーム」などの精密な地場産業が発達した直接的な理由を説明したものを選びなさい。（2016年 福岡県公立入試 類似）
1. 広大な農地を冬の間に工場用地として転用しやすく、大規模な生産体制を整えることが容易だったため。
2. 積雪によって冬の農作業ができない時期に、農家の貴重な収入源として副業的な家内工業が推奨されたため。
3. 雪深い地域では人々の移動が制限されるため、村ごとに独自の工業製品を自給自足する必要があったため。
4. 冬の低温多湿な環境が、金属を精密に加工する際の温度管理に適していたため。
- 問7 甲府盆地などの扇状地で、水田ではなくぶどうなどの果樹栽培が盛んに行われている土地利用の理由として最も適切なものはどれですか。（2025年 徳島県公立入試 類似）
1. 砂利が多く水はけが良い土壌のため水田に適さず、果樹栽培に適しているから。
2. 地下水が豊富で常に地面が浸水しているため、果樹しが育たないから。
3. 川が頻繁に氾濫するため、稲作を行うことが技術的に不可能だから。
4. 平坦な土地が広大であり、大型農業機械を使った果樹の大量生産に向いているから。
- 問8 日本海に大きく突き出た能登半島を擁する石川県において、その行政の中心である県庁所在地として正しい都市名を選択してください。（2017年 秋田県公立入試 類似）
1. 金沢市 2. 新潟市 3. 富山市 4. 福井市
- 問9 秋田県、群馬県、静岡県、島根県、福島県の五つの県を比較した統計において、製造品出荷額が約17兆円と他県を圧倒して多く、人口密度も高い数値を示す中部地方の県はどこですか。地理的な特徴を踏まえて答えなさい。（2022年 新潟県公立入試 類似）
1. 静岡県 2. 群馬県 3. 愛知県 4. 山梨県
- 問10 日本の主な工業地帯の生産額を比較した統計において、製造品出荷額が約55兆円に達して日本第1位であり、その内訳の中で自動車などの機械工業が約7割という極めて高い割合を占めている工業地帯はどこですか。（2023年 岐阜県公立入試 類似）
1. 北九州工業地域 2. 京浜工業地帯 3. 阪神工業地帯 4. 中京工業地帯
- 問11 中部地方に位置し、北側で石川県、南側で滋賀県、東側で岐阜県と隣接する県があります。この県は日本海（若狭湾）に面しており、県内の鯖江市では国内生産の大部分を占める眼鏡枠の製造が盛んです。この県の名前として正しいものを選びなさい。（2021年 三重県公立入試 類似）
1. 福井県 2. 滋賀県 3. 石川県 4. 岐阜県
- 問12 中部地方のある都市の統計において、1月の平均気温がマイナス0.4度、7月の平均気温が23.6度となっています。また、降水量は1月が35.9mmと非常に少なく、7月は138.4mmとなっています。長野県などの内陸部で見られるこのような気候区分を何と呼びますか。（2022年 福岡県公立入試 類似）
1. 中央高地の気候 2. 太平洋側の気候 3. 日本海側の気候 4. 瀬戸内の気候